



# 飯野小学校だより

2022(令和4)年 5月26日(木) No.5

## 4年生が、ゴミを減らす学習をしました

5月16日(月)と20日(金)に、4年生が、社会科の学習で家庭から出るゴミについて学習しました。

鈴鹿市の環境政策課の事業である「Suzuka-Eco2プロジェクト」として環境について考えました。三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動推進員でもある落合さんと吉田さんを講師に、ゴミの分別についてクラスごとに学びました。



家庭から出るゴミを何色のゴミ袋に入れるのか、それぞれが考えたり、鈴鹿市でごみ処理にかかる費用を聞いたりして、エコ活動の大切さについて考えました。その中でゴミを減らすためには、4つの「R」を意識することが大切と教えてもらいました。

- ①リフューズ(Refuse)……受け取らない
- ②リデュース(Reduce)……減らす
- ③リユース(Reuse)……繰り返し使う
- ④リサイクル(Recycle)……資源として利用する

ご家庭でもごみ減量に向けて話し合うきっかけになるといいですね。

## サツマイモの苗を植えました



5月23日(月)に2年生と1年生3クラス、24日(火)に1年生2クラスが、生活科でサツマイモの苗植えをしました。学級園の広さの関係で、一人一本ずつとはなりませんでしたが、みんなで協力して植えることができました。サツマイモなので、植えるというよりは、さしこむようにしてから土をかぶせていました。乾燥には強いサツマイモですが、根が出るまでは、水やりが必要かもしれません。秋には、その根がどれぐらい大きくなるか、楽しみです。

# 今年度も「食育」の学習が始まりました

5月23日(月)・24日(火)に1年生が、食育の授業をしました。本校の前田栄養教諭が年間を通して1～6年生まで食育の授業をします。

今回は、「きゅうしょくセンターのひみつをしろう」をテーマに勉強しました。

いつも食べている給食が、どこでどのように作られて運ばれてくるのか、カレーシチューの献立を例に実際に作業している動画を見ながら学習をすすめました。



給食センターでは、市内12校4園分、約5000人分の給食を作っています。一度に使うエンジンやタマネギなどの数を聞いて、子どもたちからは、「え〜!」、「すごい!」などの声があがっていました。

給食センターで使っている道具を持ってみたい、鍋の大きさを体感したりしました。

最後に、調理員さんからの給食に対する思いを聞きました。これからも、しっかり食べてほしいと思います。

大きなお鍋の中でかき混ぜるへらやしゃもじのような道具です。名前は、「スパテラ」といいます。子どもたちの感想は、「軽い。」が多かったです。



大きなお鍋から各校に運ぶ食缶に取り分けるための「おたま」です。一すくい、約20人分だそうです。

## ～今後の食育の予定～

06月7日(火)・・・2年生

07月11日(月)・・・6年生

07月14日(木)・・・5年生

※3・4年生は、2学期に行う予定です。